

令和6年第11回田原市教育委員会定例会

- 1 開会 令和6年11月22日 午後1時30分
- 2 閉会 令和6年11月22日 午後2時48分
- 3 会議に出席した委員
田中早苗教育長職務代理者、太田孝雄委員、高崎佐智江委員、
田中智和委員
- 4 会議に欠席した委員
- 5 会議に出席した職員
教育部長 増田直道
教育総務課長 川口 崇
学校教育課長 峠 尚良
生涯学習課長 山田達也
スポーツ課長 鈴木雅也
文化財課長 天野敏規
図書館長補佐兼係長 彦坂幸子
教育総務課長補佐兼係長 木村真一
- 6 議事日程
別紙のとおり

田原市教育委員会第10回定例会議事日程

日 時 令和6年11月22日（水）

午後1時30分

場 所 市役所南庁舎3階 302会議室

1 会議録署名者の指名

2 教育長報告事項

3 議題

（１）議案第22号 市議会提出案件（田原市使用料及び手数料条例の一部を改正する条例）に対する意見について

（２）議案第23号 令和6年度一般会計教育費補正予算について

（３）議案第24号 田原市図書館協議会委員の任命について

4 報告事項

（１）教育委員連絡報告事項

（２）令和7年度小中学校入学式等儀式の実施日について

（３）小中学校への寄附について

5 その他

教育長

開 会 午後 1 時30分

それでは失礼いたします。本日は何かご多用のところ、雨で足元の悪い中、ご出席くださいます、ありがとうございます。ただいまの出席者数は5名であります。定足数に達しておりますので、令和6年田原市教育委員会第11回定例会は成立をいたしました。これより開会をいたします。

教育長

それでは会議規則第13条第2項の規定によって、会議録署名者を指名させていただきます。今回の署名者として、田中早苗委員と高崎委員のご両名を指名させていただきますので、よろしくお願いをいたします。

教育長

それでは議題に先立ちまして、教育長報告を私からしたいと思いますので、よろしくお願いします。資料は2ページと3ページ、2枚にわたります。これだけ多くなったのは、学校訪問が入っていたのと、それから学芸会、学習発表会並びに、それぞれ2年研究3年研究の研究発表会が入り込んだ。そのため、非常に数が多くなっております。

抜粋して説明をしようと思いますが、まず10月30日、亀山小学校と中山小学校の学校訪問がありまして、これで学校訪問は全て終了をいたしました。特に半日のいわゆる教育活動視察では、教育委員の皆さんにも出ていただき、非常にいい意見をたくさんもらったということで、学校もそれを励みに頑張るということでしたので、本当に感謝をしております。

それから10月31日に、田原中学校と赤羽根中学校の2カ所に分かれて、3年次と2年次、それぞれの研究発表の成果を報告させていただきました。委員さん、それから学校教育課もそれぞれに分かれて、これを視察しました。自分も両方に、挨拶をしなければならない関係で、肝心の授業はあまり見られなかったわけなのですが、それでも田原中学は峠課長が、それから赤羽根中学校は大場指導主事がびしっと指導講評してくれた。また、その様子を聞くと、来られた先生方も非常に勉強になったということをおっしゃったので、やはり研究発表はやる価値があるなというのは思っております。

それから11月1日に第62回愛知県へき地複式小規模学校研究大会ということで、自分と大羽指導主事で設楽の津具小学校に行ってきました。これはどうして田原市として参加しているかというと、実は田原市にもへき地校指定の学校がありまして、令和10年になるかなと思うのですが、実は亀山小学校がこの発表に当たります。ということで、その準備のために今から進めているわけなのですが、ただ、この津具小学校が、実はへき地プラス自分の学校の研究発表が当たっております、生活科といわゆる総合的な学習で発表しております

ので、実はあまり参考にならなかったかなと。これで自分たちは亀山小学校に対してへき地で見せるならば、へき地といいますか複式学級で見せるならば、国語と算数をやらなくては駄目だと。やはり国語と算数、2学年集まったところで、それを1人の先生がどういうふうにして掛け持ってやっておるのか。やはりその姿を見せてほしいと、そのように亀山小学校に伝えてありますので、あそこも進めてくれているかなと思います。

3ページに入りまして、11月2日と3日なのですけれども、それぞれ、ここに太田先生が副会長でおられる、文化協会が文化祭というのをやっておりますので、自分も田原会場と渥美会場、全て回らせていただきました。それぞれお茶会も顔を出してまいりました。非常にどちらも盛況で、よかったのではないかな。ただ、やはり若い人が少ないということですので、子どもたちをどうやってこれから巻き込んでいくのかな。それが双方も課題であるかなと思いました。

それから11月5日に、田原市の教育懇談会というのがありまして、ここは何をやる会かという、いわゆる教職員の組合との話し合いになります。やはり組合もそれぞれ働き方改革のもと、自分たちはどういうふうな状態にあるのかというのをデータというか白書を示して、こちらに訴えてきますので、こちらもそれに合わせて、回答できるところ、それから指導すべきところ、そういうことを話し合ったのがこの会です。

それから11月7日に第35回渥美半島菊花大会がありました。これは1週間あったのですけれども、その表彰式で挨拶をしてまいりました。非常に立派な菊があつて、内閣総理大臣賞がここから出ます。そういうわけで渥美半島が世界に誇れる花の街をやっている、その中心源にもなっているので、素晴らしいなと思いつつ、ただ自分が不思議に思ったのは、ここ渥美農高が入っていなかったもので、それはないだろうということで、今度は渥美農高の校長先生に会ったら、渥美農高は花卉もやっているはずであるので、ああいうところに出さないと、やっぱり存在感を示せませんよと、そのように自分は言うつもりです。

それから11月9日と11月16日にかけて、7校と11校だと思いますが、学芸会と学習発表会が分かれて行われました。自分たちの世代は学芸会ということで、やはり子どもたちを規定の台本、もちろんそれに手を加えるのですけれども、それで見せるというのを第一に、学芸会はやるのですけれども、今の学習発表会は、子どもたちが独自で勉強したことを使って、例えば劇にしろ、器楽にしろ、そうやって入れていくのですけれども、そのように子どもを前面に出したようなものを見せるということ。もちろん練習不足のところもあるので、若干ばたばたするところはあるのですけれども、やはり学習発表会もいいな

と思います。今の教育というか、子どもたちが前面に出て、子どもたち自身が作り上げる。そういう意味では、この学習発表会は非常に価値があるものだな、そういうふうに自分は感じました。

それから11月10日、中部北陸実業団対抗駅伝競争がありまして、皆さんにも顔を出していただき、ありがとうございます。非常に盛り上がって、市長が前面に立って、黄色い服を着ながらやっておられたもので、市としても取組み甲斐のあるものだったなと思います。

それから11月16日、合わせて衣笠小学校が、開校40周年記念事業というイベントを行いました。ここ10年ごとにこれをやって、他の学校は多分10年ではなくて、25年であるとか50年であるとか、割と大きい区切りで切ってくるのですけれども、衣笠小学校は10年刻みで、それぞれ地区の人、それから歴代の校長を集め、体育館がいっぱいになりましたので、十分、盛況で価値はあったかなと、そういうふうに思います。

最後になりますが、11月17日、福祉の集いが福祉センターであって、ここは、また後で生涯学習課長から人権ファンクションの講演会の話が出てくるかなと思うのですけれども、社会福祉協議会を中心として、障害のある子ない子、ノーマライゼーションでみんなと一緒にやりましょう。そのためには何が必要なのかを考える。それがこの福祉の集いにつながっていたかなと思うのですが、非常に盛況で、やはりどの子も分け隔てなくやるという、そんな温かい会だったな。それも自分も体験してまいりましたので、また来年も同じように行われるかなと思いますので、またぜひお手隙の際は見ていただけるとありがたいかなと思います。

というわけで、自分からの報告でしたけれども、何かご質問等あったらお願いいたします。よろしいですかね。

それではご質問もないようですので、教育長報告を終わらせていただきまして、これより議題に入ります。

教育長

はじめに、議案第22号 市議会提出案件、田原市の使用料及び手数料条例の一部を改正する条例に対する意見についてを議題といたします。事務局の説明をお願いいたします。

スポーツ課長

スポーツ課長の鈴木です。よろしくお願いいたします。

議案第22号 市議会提出案件、(田原市使用料及び手数料条例の一部を改正する条例)に対する意見についてご説明させていただきます。別紙のとおり、田原市使用料及び手数料条例の一部を改正する条例について意見を求めるという形で、令和6年11月20日提出となっております。提出は田原市教育委員会教育長となっております。

提案理由といたしまして、童浦小学校新屋内運動場に整備されました空調設備について、学校施設開放利用団体の使用を開始するに当た

り、料金の設定が必要となるため、本条例の一部を改正するものとなっております。

5 ページになります。田原使用料及び手数料条例の一部を改正する条例といたしまして、田原市使用料及び手数料条例の一部を次のように改正する。別表第2 学校施設開放使用料の項中、小中学校屋内運動場 1 時間150円を、2 段に分け、小中学校屋内運動場 1 時間150円、これは使用料です。下段が追加になります。小学校屋内運動場空調設備 1 時間650円に改めるとなっております。附則といたしまして、この条例は令和7 年4 月1 日から施行することとなっております。

6 ページに関しましては、新旧対照表がついておりますので、よろしく願いいたします。この使用料につきましては、ランニングコスト、現スポーツ施設等の料金を参考にいたしまして、料金の設定をさせていただきました。

今後のスケジュールといたしまして、今回、教育委員会で協議させていただきまして、12月18日に市議会に提出し、承認されれば、1 月下旬に学校施設開放運営委員会を開催しますので、そちらの料金のことについて、使用団体説明委員会において、使用団体等の関連の代表が来ますので、説明していきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

以上となります。

教育長

はい、ありがとうございます。確認のために自分が聞きますけれども、空調設備を使わなければ、今までとおり150円のみという、そういう形でよろしいですね。

スポーツ課長
教育長

そうです。使用料のみとなります。

それでは、事務局の説明が終わりました。ご質問等はございますか。

田中早苗委員

利用するに当たって、事前に申請をすると思うのですがけれども、例えば本日予約をして、来週使いますということで、空調設備は使いませんと申請したのですが、いざその次の週になったら、急に暑いとか急に寒いで、やっぱり使いたいとなった場合、どうなりますでしょうか。

スポーツ課長

詳細な調整等は、これから必要だと思うのですが、現段階では3 日前までに料金の支払いというのが、今、前提となっておりますので、3 日前までにその日を予想していただいて、お支払いしていただくと。使わない場合だと、急に言ってもなかなか難しいと思うので、3 日前までの料金をお支払いすれば、本申請と合わせてできますので、見込みで一回、支払いもらったものに対しては、お返しするのはちょっと難しいという形で、現在考えておりますので、よろしく願いいたします。

田中早苗委員

ありがとうございます。

教育長	さらに確認ですけれども、空調設備に入るためには、別に鍵がいるものだから、勝手に使用はできないということによろしいですね。
スポーツ課長	そうです。現在は鍵は別、空調の鍵がありますので、その鍵を学校を使用している団体と、使うところに別渡しになります。
教育長	その他、質問よろしいでしょうか。 それでは、ご質問もないようですのでお諮りをいたします。 議案第22号 市議会提出案件、田原市使用料及び手数料条例の一部を改正する条例に対する意見については、原案どおり可決するにご異議ございませんか。
委員	異議なし。
教育長	はい、ありがとうございました。 では、ご異議ないようですので、議案第22号につきましては、原案どおり可決いたします。 次に、議案第23号 令和6年度一般会計教育費補正予算についてを議題といたします。事務局の説明をお願いいたします。
教育総務課長	教育総務課長川口です。議案第23号 令和6年度一般会計教育費補正予算について。令和6年度一般会計教育費補正予算については、別添によるものとする。令和6年11月20日提出、教育長名でございます。今回12月の補正予算の案件でございまして、5事業で歳出にして9,020万円のものになります。 まず、事業についてですが、順番に教育総務課からご説明させていただきます。資料の8ページをご覧ください。8ページから順に説明させていただきます。まず8ページの資料の左上辺りでございますが、左上の事業3というところがございまして、そちら小学校整備事業になります。小学校整備事業の補正額につきましては、その下の中段の表の右端、そこに計という欄がありますが、上から2つ目の4,704万7,000円、こちらが補正額として4,704万7,000円を増額するものでございます。その下の表にありますのは、工事請負費として、その額を増額補正させていただくというものです。 1ページお進みいただいて、9ページを御覧ください。補正の内容でございますが、中山小学校の管理教室棟屋上防水改修工事を行うものになります。校舎屋上防水下に雨水が侵入をしまして、複数箇所です浮きが発生しているという状況でございまして、現状は、この浮き部分は防水性能がなくて、その他の部分も劣化が進んでいるということでございます。早急に全体の防水改修を行う必要があるということから、防水の改修工事を行うものでございます。スケジュールは、令和7年の3月から令和7年の6月の工事で行う予定でございます。 次に10ページを御覧ください。10ページは中学校整備事業になります。こちらの補正額につきましては、工事請負費1,068万1,000円こちらを増額するものになります。

1 ページにお進みいただいて、内容についてご説明いたします。11 ページになります。内容でございますが、2つの工事がありまして、赤羽根中学校のソフトボールバックネット改修工事、福江中学校の屋内運動場北側駐車場の整備工事を行うものになります。

まず、福江中学校のソフトボールバックネット改修工事については、バックネットの支柱などが劣化しておりまして、大変危険な状態でございますので、腐食部分の取替えや塗装の改修、支柱下部の補強を行うものになりまして、328万9,000円の増額になります。

次に、福江中学校の屋内運動場北側駐車場整備工事については、駐車場の雨水排水処理が適正にされていない状況で、雨天時に渡り廊下が冠水するという状態でございます。また、その駐車場の中央部が車のタイヤの切り返しによりまして、採石が削られて凹凸ができています。そのようなことから整備が必要となるもので、金額として739万2,000円の増額になるものでございます。ソフトボールバックネットの改修工事につきましては、令和7年の2月下旬から令和7年の4月下旬を予定、福江中学校の屋内運動場北側駐車場整備工事については、令和7年3月中旬から令和7年5月中旬を予定するものでございます。

少し飛びますけれども、資料の18ページを御覧ください。18ページにつきましては歳入予算になります。先ほど申し上げました歳出のほうの中山小学校の管理教室棟屋上防水改修工事に対しまして、国からの学校施設環境改善交付金がございますので、1,568万2,000円を計上しております。

教育総務課関係は以上でございます。

続きまして、生涯学習課主幹、小久保から説明させていただきます。戻りまして資料の12ページをご覧ください。こちらの事業ですけれども、芸術文化施設整備事業となります。工事請負費が補正額302万5,000円で、備品購入費として、補正額324万円を増額するものでございます。

次のページを御覧ください。事業の概要をご説明いたします。こちら2点ありまして、まず1点目、田原文化会館託児室空調改修工事ですが、田原文化会館の託児室の空調が現在故障して利用できないため、改修工事費として、302万5,000円を計上するものでございます。工期につきましては3か月を見込んでおります。

次、2点目です。田原文化会館プロジェクター購入ですが、田原文化会館の多目的ホールに設置してある貸出用のプロジェクターが、現在故障して利用できないため、現在と同様な形で設置が行えるプロジェクターの購入費用として、324万円を計上するものでございます。

続いて、14ページのスポーツ施設整備事業となります。こちらのほうは工事請負費1,130万2,000円を補正して増額という形になっており

文化財課長

ます。

事業の内容につきましては次ページを御覧ください。滝頭公園の多目的広場を設置してある散水栓の管理ですが、経年劣化により、数箇所破損し、現在使用ができないため、改修工事費として1,130万2,000円を計上するものでございます。工期は2か月程度を見込んでおります。

以上となります。

続きまして最後になりますが、文化財課、天野が説明をさせていただきます。次のページの事業3のところで、文化財施設整備事業になります。工事請負費として、1,490万5,000円の補正額になっております。

次のページを御覧ください。事業の概要の一番下のところの主な内容で、吉胡貝塚資料館照明のLED化改修工事になります。それが1,490万5,000円ということになりまして、補正の理由ですが、現在、この工事の実施設計を進めておりまして、もう既に、ここでは10月末に完了見込みとありますが、既に完了しております。年度内に発注すれば、繁忙期である夏休み前、工期が5か月ほどかかるということになっていきますので、完了することができるということと、資料館という施設で、蛍光灯が特殊な蛍光灯を使っておりますので、その蛍光灯がもう生産停止をしておりますので、緊急的にも改修する必要があるということで、補正で予算を計上しているものでございます。

以上になります。

教育長

はい、ありがとうございました。事務局の説明が終わりました。ご質問等はございますか。よろしいですかね。

ご質問等もないようですのでお諮りをいたします。議案第23号 令和6年度一般会計教育費補正予算については、原案どおり可決することでご異議ございませんか。

委員

異議なし。

教育長

はい、ありがとうございます。ではご異議ないようですので、議案第23号につきましては、原案どおり可決いたしました。

次に、議案第24号 田原市図書館協議会委員の任命についてを議題といたします。事務局の説明をお願いします。

図書館長

図書館長の是住です。議案第24号、19ページを御覧ください。田原市図書館協議会議員の任命について。田原市図書館協議会委員を別紙のとおり任命するものとする。本日付、教育長名でございます。

1枚お進みください。20ページを御覧ください。こちらもございます名簿が、令和6年12月1日から令和8年11月30日までの任期で、図書館協議会委員となる候補の方々9名となります。皆様、再任となります。

以上です。よろしくお願いいたします。

教育長	はい、ありがとうございました。事務局の説明が終わりました。ご質問等はございますか。よろしいですかね。 ご質問等もないようですのでお諮りをいたします。議案第24号 田原市図書館協議会委員の任命については、原案どおり可決することでご異議ございませんか。
委員	異議なし。
教育長	はい、ありがとうございました。ではご異議ないようですので、議案第24号につきましては、原案どおり可決いたします。
教育長	続いて報告事項に入りたいと思います。では、教育委員の皆様へ報告連絡事項を順次お願いをいたします。 まず、田中早苗委員さんからよろしくお願いいたします。
田中早苗委員	お願いします。6件、報告いたします。少し多いので完結に行きたいと思います。 10月29日に保健対策推進委員会に出席してきました。健康たはら21第2次計画の総評と3次計画案の説明があり、最終評価は達成と改善されたというものが40%、悪化が49.5%となり、せっかくの政策に結果が伴ってないようでした。 次に30日、中山小学校の学校訪問に行っていました。今年度の重点課題の1つに、児童自身がわくわく感を持ちながら、探求していけるような学習課題を作るというのがあり、特使の单元名に、推しやプリンセスといった児童たちをわくわくさせるようなワードが入っていました。暑さ対策として、ランドセルの代わりにリュックで登校できたり、ペンケースがとても自由で、ぬいぐるみのようにかわいかったりと、柔軟に対応されて、好きな持ち物があるとモチベーションが上がりますので、わくわくしますし、楽しく登校できるだろうなと思いました。わいわいした授業のクラスと静かなクラスがありましたが、空きクラスを挟む配置によって干渉しなくていいなと思いました。 3件目です。31日に赤羽根中学校の研究発表会に行っていました。研究主題が、全ての生徒がありのままで、前向きに過ごせる学校づくりということで、自己効力感を高める工夫がされていました。アカハニーカリキュラムやアカハニータイム、AKBN集会などがあり、中でもアカハニー言葉は、できたね、できそう、できるよ、できたじゃんというポジティブな言葉で、言ったほうも言われたほうもハッピーになるなと思いました。記念講演では、愛知教育大学の山田浩平准教授のヘルシースクールの推進というお話を聞きました。面白いなと思ったのはナッジという仕掛けです。ナッジは人々の癖を理解し、望ましい行動に導くアプローチなのですが、強制されるのではなく、つついと思うつばにはまってしまうような、ストレスなく行動さ

せるというのは、いろいろな場面で大切ですので、日常でもどこにあるか探してみようかなと思いました。

続いて4件目です。11月2日、シェルマよしごで、渥美半島おもてなしガイド養成講座を受講しました。増山さんに会いたいなという純な気持ちで申し込みましたが、増山さんのユーモラスな解説は、歴史嫌いの私でもとても楽しく聞くことができました。館内の展示は先日の山田先生の記念講演で知ったナッジが活かされていて、めくったり引き出したりでき、子どももちろん、大人もわくわく楽しそうに学べるなという工夫がありました。考古学者、垂涎の渥美半島の歴史を、日本中の人にもっと知ってほしいなと思いました。

5件目です。清田小学校、伊良湖岬小学校、福江小学校、泉小学校の学習発表会、学芸会を見てきました。いろいろありましたが、それぞれよさがあるなと思いました。中でも泉小学校で、児童の気持ちを大切にしてくるなと感じましたが、ネズミ役の4人のお面についてなのですけれども、4人のうち3人のお面が水色で塗られていました。ネズミのキャラクターという水色を想像すると思うのですけれども、1人だけ黄色い子がいて、なので意外だなと思ったのですけれども、考えてみたら、ハムスターという黄色いかなと感じまして、先生がネズミは水色で塗ってねという強制した感じがなくていいなと思いました。

6件目に、19日、田原市小中学校小中校長会年末懇親会にお邪魔してきました。先生方の新任時代の裏話などを聞けてとても楽しかったです。

以上です。

はい。ありがとうございました。

それでは、太田委員よろしくお願いします。

私もこの期間、いろいろ学校を訪問させていただいたことについて、ご報告させていただきます。8校を訪問いたしました。

まず学校訪問ということで、10月23日に赤羽根小、10月29日に六連小、2校に学校訪問については行きました。赤羽根小につきましては、渡辺校長先生4年目最終年ということで、4年間のキーワード感動ということで、ずっと何年間か積み上げてきた仕上げの年になっているかと思いますが、以前、私、別の役で赤羽根小のほうを訪問して授業を見させていただいたときから、やはり子どもたちの授業に取り組む姿勢が、大変向上してきたなということで大変感心をしました。それから赤羽根小は、コミュニティスクールを立ち上げて広報しておりますので、そのことについて校長先生とお話しをさせていただきました。

それから、六連小学校につきましては、授業、大変子どもたちが生き生きと取り組んでいて、算数の授業をやってみえる方が多かったの

教育長

太田孝雄委員

ですが、経験年数の少ない先生も本当に一生懸命、授業に取り組んでいる姿が伝わってきましたので、大変いいなというように思いました。六連小、3年間にわたって、教員の欠員補充が十分でないというようにお話がありましたので、今、働き方改革ということが盛んに取り組まれておりますけれども、ただ1人の教員のその勤務時間だけではなくて、その教員の定数が満たないということについては、やはり教育委員会と補充していただくような、ご努力されているかと思っておりますけれども、要するに人数というのは、特に働き方について大きく関わってきますので、十分満たすような形でお願いしたいなというように思いました。

2校、学校訪問をして、特に私が2校を通して感じたのは、小学校は部活がなくなってきましたので、子どもたちの授業後の生活が、特に家庭環境によって、家庭によって大きく変わっておりますので、安全面はもちろんですけど、体力面、健康面についても、やはり子どもの様子を今後、見ていく必要があるかなという点と、それから教育委員会からの指令で、訪問要項というのが学校訪問出ますけれども、その中で以前は保健だとか事務の方々も概要説明されるんですが、ほとんど冒頭が多かったんですが、この頃、紙の資料を出していただくものですから、訪問する側としては大変、分かりやすくありがたいということを感じております。

それから10月31日に赤羽根中の研究発表、先ほど田中委員のほうからもお話がありました。アフターコロナということで、子どもたちが学校でありのままの姿を出せるという、今の時期に合わせたようなテーマであったかと思います。全体として、特に先生方の表情がすごい明るくていいなということを感じました。ああいう明るく接すると子どもたちも安心感を持つし、先ほどあったように、子どもたちも尊重するような、そういう構えがあったかなと思います。いろんなデジタル機器を、いろんなICTでいろいろ使っておりますけれども、以前、私がここで13年前に赤羽根中で研究発表したときの、チューモ君という、本当のアナログの提示するような、話し合った資料などを提示するようなボードがまだ使われているということ、やはり全てがデジタルに向くのではなくて、アナログの良さも続けていながら、よりよい効果的な教材教具を作っていくということが大事だということを感じました。

それから、学芸会、学習発表会については、4校プラス1校、5校、行かせていただきました。11月9日に中山と亀山へ行きました。中山小学校も大変人数が減ってきて、私は主に低学年のほうしか見れなかったのですが、大変人数が減っておりますけれども、子どもたちが大変生き生きと取り組んでいました。ちょうど来賓席、隣に中山の校区会長の小川守、元神戸小学校の校長先生がおみえになりました。

たけれども、子どもの様子をよく分かっているのも、劇を見て子どもが成長してるなということを言われましたので、そういう保護者のなり地域の方々が、子どもの成長の様子、変化というのを見る点では、こういう学芸会、大変、意義深いことだなということを感じました。

1つハプニングがありまして、保護者の方が体調不良になりました。倒れたような状況だったのですが、ちょうど駐在さんもみえたりして、救急車も呼んで大体30分ぐらいは中断があったのですが、とても先生方、周りの方々、適切迅速に対応されて、特にもうその日、体調は戻ったそうですけれども、そんなようなこともありましたが、ハプニングもありましたが、中山の先生方の対応が素晴らしいなと思いました。

それから、亀山は37人なのでありますが、とても学芸会の劇にしる、音楽は聞けなかったのですが、とても質が高いというか、よく練習されているなということを感じました。お話、聞くと、劇団の方のご指導もあったりして、人数も少ないこともあって、十分練習に取り組んでいるなということを感じました。

それから11月16日には、3校、東部小、大草小、それから神戸小と3校に行かせていただきました。大草小については、やはり人数が少ないということで、1人1人が活躍できているなということを感じました。私、大草については、前半の低学年しか見れなかったのですが、6年生の劇が、山田もと先生の水の歌の劇化したものということで、地域の方の御指導をいただいているということで、それも見たかったのですが、そういった地域の方も巻き込んでやっているということも、大変素晴らしいなということを感じました。

以上の学校は、全て学芸会だったのですが、1つだけ東部小は学習発表会ということで、主に音楽、体育を中心とした学習発表でした。来賓席で、お隣の方はどういう役職なのか存じませんが、昔の学芸会というものが懐かしいのか、いつからこういうふうになり、どうしてこういう学習発表会的なことになるのですかというようなことを私に聞かれたものですから、今は子どもたち1人1人が普段の学習の発表の場ということで捉えて行い、また多くの時間も劇だとかかるものですから、こういった学習指導要領に近いものやっていくような形に、今こういう取り組みをしますというようなことも、お話をさせていただきまして、そこで感じたのは、校長先生なり教頭先生なり、地域の方々が来ているのだけれども、なかなかその地域の方と交わるという、接することが少ない学校もあるので、なるべくなら地域の方の近くで説明するなりということをしていただければ、より的確な理解が得られるのではないかなということを感じました。東部小も本当にいろいろ工夫されて、普段の学習の発表というものに取

った内容ができていたなというふうに思いました。

それから神戸小については、最後、私、自分の孫がおるということで、時間が最後あったものですから、神戸のほうも寄らせていただきました。神戸小の6年生の劇を見たのですが、70人ぐらいの子どもたちを1つの劇の中に、それぞれが役を持ってやるということの大変さを感じました。1つの役に何人かがなるということはもちろんですけども、次から次へと人を変えていかなくてはいけないというようなことで、大規模校での劇の難しさというものを、神戸では感じましたけれども、それでもいろいろ保護者の方へのいろんな配慮もありますし、とてもそれぞれの学校で工夫されておりました。

ちょっと長くなって申し訳ありませんが、別の件で田原市文化祭については、本当に教育長をはじめ多くの方々にご参加いただいて、これは本当は市が主催で文化協会が委託を受けているものですから、田原市文化祭ということで、文化協会がやっているというわけでもないで、市民はもちろん入っているのですが、今年は私は田原会場に主にいたのですけれども、小学生の部活がなくなったせいかどうか分かりませんが、小中学生の参加が例年に比べれば多かったなということを感じました。それに伴って、保護者の方の参加も多かったものですから、まだまだその文化協会の会員としてはなっていないですけども、市民として、子どもたちの文化祭の参加も多かったので、今年はその点ではよかったなということを感じました。

それから、もう一つ、中部北陸実業団駅伝につきまして、今までも何回もあったのですけれども、今年が多分、私、一番、興味を持って見させていただきました。というのは吉居選手も出ましたけれども、赤羽根中の先生がクラブチームでちょうどうちの前の5区を走ったということで、赤羽根中の先生方も赤羽根中の子どもたちも応援していましたし、私の周りの方も結構、例年に比べれば、多く応援していたということで、先ほどの学芸会と駅伝を含めて、応援する人、興味のある人がそこに出てくると、周りの観客は多くなるし、より市民なり保護者なり、意欲が高まっていくのではないかなということ、この2カ月でいろいろな行事に参加させていただいて感じました。すみません、長くなって以上です。

教育長

はい、ありがとうございます。それでは、高崎委員よろしく願いします。

高崎佐智江委員

はい、失礼いたします。私は10月26日、渥美病院の病院祭、そして27日、田原市民まつり、30日、亀山小学校、11月3日田原市文化祭、市民茶会の午後から裏方でお手伝いをさせていただきました。まず順に、日にち順にお話をさせていただきたいと思います。

渥美病院の病院祭、お邪魔させていただいたのですが、本当に普段から市民のために吉田院長をはじめ、皆さん、先生方が頑張ってくだ

さっているのですが、私、感動いたしましたのは、現場に吉田院長がいらっしゃったということです。そして、柳田さんの歌をロビーでやっていたらっしゃったのですけれども、とともに、御退職された小林啄先生が、柳田さんとかを一生懸命応援なさって、地域をはじめ皆様方にご尽力いただいたなということを思い出させていただきました。

次に、田原市民まつりは、今、私、田原の法人会では外させていただいたのですが、東三河の法人会の女性部会の役員をさせていただいております。これは私事なのですが、市民まつりの法人会のブースで、休憩を取りたいから、突然お手伝いに来てくださいということでお邪魔させてもらったのですが、感動いたしましたのは、教育長がご自分のお仕事、終わられてからも、市民まつりで一生懸命回ってみえて、一生懸命交流していただいていたということが、すごく感動いたしました。私もついつい釣られて購入させていただいたのですけれども。とともに私こうして最近この教育関係以外の行事に出させていただくと、必ず教育長さんいらっしゃるのです。田原グローバル専門学校のたっぷく祭ときもそうでしたし、部長にもお目にかかりましたけれども、この業務以外に皆さん本当に出席されていらっしゃって、本当に頭が下がる思いでいっぱいでございます。普段からお忙しいのに、こうして行動されるということが、また次の市政行政の発展につながっていく。また、子どもたちの教育につながっていくことなのだなということを、改めて実感させていただいております。

次に亀山小学校についてお話をさせてください。一言で申し上げまして、もう本当に仲の良い理想の家族を学校で表現しているというような学校でございました。校長先生をおじいちゃまとして例えるならば、教頭先生がお父様、そして先生方がお兄ちゃん、お姉ちゃんという感じで、もう1人1人をきめ細やかに見ていらっしゃるという印象がございました。とともに、私の先入観ではございましたけれども、やはり教育というのはどこにいても平等なんだな。先生方のお力次第で、例えばICT教育を取り入れる。そして音楽の授業は素晴らしかったのですけれども、どの授業も素晴らしかったのですが、教育長さんがおっしゃるように、私はその教育の件に関しては理解不足ではございましたが、国語と算数の授業を取り入れていかれるということが、これからの亀山小学校を見据えて、発表の場で大事なのだなということを学ばせていただきました。

先ほどの教育長さんのお話なのですが、私、思い返しますと、高校時代に津具から越境入学されていらっしゃる方がおみえになりました。なので、高校時代はすごく不思議だったのですけれども、そういう方々が地域に戻られて、先生をなさっているという方が多いのですね。なので、やはり外を御覧になって、そして外に出られて高校に行き、そして大学に行き、先生になられる。その先輩は退職されました

けれども、こうしたどこにいても本当にリーダーシップのある方がいらっしゃると、地域、また学校は変わっていくのではないかなということを、教育委員をさせていただいて感じさせていただいております。

それから、先ほどの田中委員の話でふと思ったのですが、ネズミが青色。黄色がいた。これはおもしろいなと思って。どうしてかという、私の中でのネズミはブルーではなかったので、一瞬、トムとジェリーを過ごしてしまったのですね。本当に色は面白いな。けれども難しいということを思いました。というのは、以前ある方から伺ったのですが、リンゴが青色と学校現場で言ったときに、先生から否定をされて、次の日から学校行くのが難しくなってしまったというお子さんがいらっしゃったと伺ったことがあります。リンゴは赤も青もある。ここにもございますけれども、子どもとの向き合い方、困難を抱えた背景はありますが、本当に学校現場にお邪魔させていただくと、どこに焦点を当てて教育をしていくかということは、先生方の力量と、ものすごく難しいんだなということを、最近、特に思われます。なので、本当に皆さんに先ほどから教育って平等なんだなと思うということをお伝えしたのですが、そういう見方をすると、教育ってもしかしたら平等ではないのかなというような感じ方もしております。

先ほど太田先生が部活動の話をしてくださいました。私もまさにその部活動に関しては、本当に部活動で鍛えられて、公立ではありましたが、お水も飲めないような強いチームにいたものですから。ただそれが今、時代が変わって、私も最近ひっくり返るような経験をしたものですから、それで思い返しますと、当時のがんがんやれたということが脳に残っているのではないかなということを思いました。なので、これから部活動が変わっていくにつれて、先ほどから、教育教育とお伝えしていますけれども、住む地域によってすごく格差が出ていってしまう。どういう格差かというのが、まだ実際に見ていないので分からないのですけれども、これはすごく格差が出てくるのではないかなということを感じさせていただいています。なので、本当に今まで田原市のためにご尽力された退職をされたお力のある先生がたくさんいらっしゃると思うので、こういった先生方が本当にお力を合わせて、田原のお子さんたちのために、何かいいことがあると、いいことというか、考えていただけるといいのではないかなということと思います。

先ほどお伝えするのを忘れてしまったのですが、亀山小学校の中に、ご逝去されましたが、松浦先生のとげのないバラという絵がございました。これ素晴らしい作品なのですが、このとげのないバラというのは、徳川家康が逃げてきた時代に、恐らくあそこで過ごされた民

話を絵にされたものだと思います。この絵は豊橋の有名な画家と一緒に、松浦先生が以前、豊橋の図書館で、地域の民話ということで出されていた。童浦小学校のクジラの絵も出されていらっしゃるけれども、私、この全く同じ現物を豊橋の中央図書館で拝見したことがあります。なので、こうしたものが本当にスモール校の中にさりげなく飾ってあるって、実はすごいことなのだとということを、地域の方だったり、お子さんたちに分かっていただくといいのではないかなと思いました。

これからは、今から言うことは私1人の意見ですので、かなり賛否両論があると思うのですが、亀山小学校は蚕の飼育をされていて、機織り機があつてすごいなと思っています。これは小学校の学習だけではなくて、実は商工観光課さんとか他の部署が、地域の方と連携を取られて、何か地域の方と仲良くされて発展性があるのではないかなと私自身は思っております。伊勢神宮は日本国民が憧れる場所ですので、本当に亀山小学校に伺って、その蚕を1つ、それからあと松浦先生の絵1つ。本当に想像以上に先生方のその教育も素晴らしいと思います。校長先生も長く中学校の教頭先生、勤めてみえた素晴らしい方ですし、それから教頭先生もベルギーでのご実績を、私、他の方から聞いたことがございます。そういう先生方の潜在能力が生かされた素晴らしい学校だなということを、亀山小学校をお邪魔させていただいて思わせていただいた次第です。

最後になりますが、絵手紙なのですから、実はこういう判断でお話をするということは、もしかしたら賛否両論あるかもしれませんが。けれども、現在、その法人会というのは、税務署の支援組織なのですね。なぜ私が関わらせていただいたかというと、勤め先が法人であるということなのですから、実は今、泉地区の方が女性で、税務署の筆頭副署長をされていていらっしゃるのです。なぜ、もちろん絵手紙を先生方がお忙しいのは分かるのですが、なぜ今までは田原がゼロだった時代もあつて、私はずっとそれも今まで何も言わなかったのですけれども、その税務署の副署長さんも市民まつりに参加されていたりとか、教育長、部長もいろいろお目にかかったことございますけれども、ご自身の業務以外でご参加されていていらっしゃるという、田原市にご尽力いただいているというところを考えると、やはりお子さんの教育のために、一歩、進まれるのではないかなということを思いまして、今回は発言をさせていただきました。

いずれにしても長くなりましたけれども、田原市は行政含め、皆さんには現在は頭が下がる思いでいっぱいでございます。今後とも、不出来ではございますけれども、引き続きよろしくお願い申し上げます。以上でございます。

教育長

はい、ありがとうございました。では、田中智和委員、よろしくお

願いいたします。

失礼します。私からは5件ほど報告させていただきます。

まず初めに10月26日の渥美病院祭、私、神戸地区の渥美病院のモニターになっていまして、案内が届きましたのでチケットもありましたので行ってきました。私自身、けがをして毎週、今リハビリに通っているのですが、その先生やスタッフの方が、一生懸命、焼きそばを焼いたり、接客をしたりしている姿に、本当に親近感を覚えて、親しみやすい病院だなと思いました。

そして10月31日、田原中学の研究発表会に行ってきました。未来創造、対象を自分ごと化しながら追求し、考えを更新できる生徒の育成ということでした。いろいろな面白い单元名がいっぱいあって、その中でも3年A組の、そこに愛はあるのか？自らの考えを。人工知能との未来。人間と人工知能と創造性ということで、非常に面白い内容で、一部しか聞いていないのですが、それまでの人工知能賛成という流れから、いざじゃあ、自分の子どもの名前について人工知能に考えてもらった場合、そこに愛があるのかなのかみたいな、その内容によって使えるけれども、それは駄目でしょうみたいな、子どもたちの反応が先生の思ったような感じに向かっているような気がして、いい内容だなと感じました。

そして分科会というものを私、初めて見させていただいて、先生方の前で失礼なのですが、初めて先生、本当にかっこいいなと思って、教師になりたいなって、自分ずっと農家でしたけど、初めて思いました。本当に分科会での話し合っている先生の姿がかっこよかったので、これを就職、迷っている。進路を迷っている高校生とか、教員免許取ったけどどうしようっていう、そういう大学生とか、そういう方も先生のかっこよさを伝える場になれば、私はその世界を知らなかったもので、これだけ真剣に話し合っている先生を見るのは、すごい外からの人間ですけれども、すごい刺激を受けてかっこいいなと思ったので、何かそういう近くの成章高校であったり、何か先生の育成というか、将来の卵たちに向けて、一緒に交わることができれば、本当、地元からそういう先生を輩出できるのではないかなと感じました。

次に東中祭、11月7日に行ってきました。東中祭ですが、東中祭の体育祭の部で校長先生がおっしゃっていました。その前に行われた合唱コンクールと合わせて東中祭だと。それで実際に生徒たちも合唱コンクールで負けたクラスに負けたくないということで、そのクラスの号令をかけるときに、そこのチームには負けないぞみたいな号令があったりして、いい効果だなと思いました。そして、東部中学校1年生と3年生は4クラスなのですが、2年生が3クラスで、昨年度はその3クラスの学年を4つに分けて、体育祭をやったのですが、今回はその学年、そのクラスごとで、その理由を聞いたら、やはり同じクラス

で分けるのは良くないということで、縦割りの最後、発表、優勝とか決めるのを、学年ごとに分けて、今年から学年ごとの優勝、最優秀とか決めていたのですけれども、それもすごい良かったのですけれども、縦割りではないのに、1年生が3年生を応援したり、2年生を応援したり、先輩が後輩を同じクラスだというだけで応援したりしていて、それもすごい素敵だなと思いました。そして、その演舞というのがあるのですけれども、その演舞については3年生主体で1年生、2年生が希望する子が入るのですが、その全部含めて評価されるので、いかにその先輩が後輩たちに動いてもらうか、真剣にやってもらうかというのを、うちの娘もちょうど3年生で悩んでいましたので、それが当日、ああ、1年生が頑張っているのうれしいなとか、そういうふうなものが見れて、とてもいい体育祭になったと思います。

最後になりますが、11月16日に神戸小学校の学芸会に行かせていただきました。1年生から6年生まで見させてもらいましたが、先生のピアノが何度か見ることがあって、本当に上手だなと、失礼ながらと思ひまして。自分たちの子どもたちの指導もありながら、自分たちも陰で練習して、そこに仕上げているんだなと思うと、先生の努力が本当に見えました。そしてコロナに入ってからですが、入替えが完全に入替えで、学年、席が全て子どもに引いてもらった席順になっていたもので、入替えもスムーズで、最後に集合時間、集合写真を2分ずつ撮る時間があるのですが、それもきっちり2分で手際もよく、スムーズな入替えで、保護者の方も誰も文句言わずに移動しているのが印象的でした。そして、6年生の、先ほど太田委員がおっしゃっていたような、6年生の大人数の劇なのですが、そちらで一番最初に欠席の子がいるのですが、それでも代役を立ててやります。頑張りますみたいな感じの話だったのですが、どの子が代役か分からないぐらいできていて、それほど他の、自分ではない番もしっかり見て記憶して、みんなで全体で練習しているからこそ、代役を感じさせない動きができるんだなと思って、そこに感動しました。

以上です。

教育長

はい、ありがとうございました。委員の皆様には、丁寧な情報収集、大変ありがとうございました。

また、学校関係のものは、校長会を通じて、いいところはいいところとして、それでこのようなところは直したらどうだというのは、伝えたいと思いますので、よろしくお願いします。

それでは次に、報告事項の（２）令和7年度小中学校入学式等儀式の実施日について、事務局からの報告をお願いいたします。

学校教育課長

よろしくお願いします。21ページでございます。既に各小中学校等を通じて、連絡が行っているかもしれませんが、令和7年度の小中学校の入学式等の儀式の日程でございます。給食につきましては下記

教育長

に示されております。高校につきましては、予定案となっておりますので、これは確定はしていませんが、恐らくこの日にちではないかということで、高校も載せさせていただいております。

以上です。

それではこの今の事務局の報告について何かご質問等はございますか。よろしいですかね。

ご質問もないようですので、次に報告事項の（３）小中学校への寄附について、事務局から報告をお願いします。

教育総務課長

はい、それでは教育総務課から報告させていただきます。

報告事項の３番目、小中学校への寄附について、資料22ページを御覧ください。こちら令和６年度の教育関係の寄附一覧になります。１番から７番までは以前にご報告をさせていただいております、今回８番目のものについて報告をします。

こちら、令和６年10月29日に三河ミクロンさんから小中学校及び保育園の花いっぱい運動の推進並びに環境教育の向上のためということで、そちらに記載の草花用の培土をいただいております。バラで7.5立方メートル、袋で1,010袋ということで、毎年いただいておりますのでございまして、大変ありがたく思っております。額にして、資料にございますとおり146万円相当ということでございまして、有効に使わせていただきたいと思います。

以上で報告とさせていただきます。

教育長

それではただ今の事務局の報告についてご質問等はございますか。よろしいですかね。

ご質問もないようですので、以上で報告事項を終わります。

教育長

次にその他ですけれども、事務局、何かございますか。

教育総務課長

それでは、資料の23ページを御覧ください。資料23ページは、教育委員出席日程案ということで付けさせていただいております。本日11月20日以降、今後のスケジュールについて、付けさせていただいております、次回の第12回定例会は、12月13日金曜日午後４時から16時から、場所は南庁舎４階の政策会議室で行う予定としております。会場が本日と異なる場所になりますので、ご注意いただきたいと思います。よろしく願いいたします。

なお、その同日ですけれども、18時から若草において、教育委員会教育部の忘年会を開催したいと思いますので、ご出席くださいますよう、よろしく願いいたします。

次に、１月12日の日曜日は令和７年田原市20歳の集いになります。こちらを午前10時から開催いたしますので、ご出席をお願いいたします。

１月21日火曜日、こちらは令和７年第１回定例会ということで、13時30分からこちらの本日と同じ302会議室で行う予定としておりま

教育長
太田孝雄委員
教育長
教育総務課長

教育長
文化財課長

教育長

生涯学習課長

す。

同日15時30分からは、奨学金受給者選考委員会ということで、同じ302会議室で開催する予定でございまして、こちらは教育長さんと太田委員さんのご出席をお願いしたいと思います。

1月24日金曜日は、東三河管内教育委員代表者会議が、13時30分から蒲郡市議会館で開催されます。こちらの代表者会議のほうは、教育長さんと田中早苗委員さんのお二人のご出席をお願いしたいと思います。

同日その後、15時30分からは東三河管内市町村教育委員研修会のほうが、同じく蒲郡市民会館で開催されますので、教育委員さんの皆様方のご出席をお願いしたいと思います。

下の表は、また教育関係イベントが記載のとおり開催されますので、ご覧いただきますよう、よろしくお願いいたします。

はい、ありがとうございました。その他はよろしいですか。

今の点で。1月24日の蒲郡については、あと懇親会もありますか。懇親会が、多分あると思います。

あります。皆さん、一緒に行かれるようなスケジュールを組みたいなと思います。また調整をさせていただきたいと思います。よろしくをお願いします。

また調整をしてください。お願いします。それではその他は。

文化財課です。皆さんのお手元に招待券を配らせていただきました。お隣の豊橋市の美術博物館で、銅鐸をテーマにした展示を行うということで、私どもの田原市からも、椀の銅鐸と堀山田銅鐸という銅鐸を、こちらのほうに出展をしておりますので、お時間ありましたらぜひお立ち寄りいただければと思います。

併せて今現在、博物館で行っておりますが、川瀬巴水展が後期展示になりまして、今週いっぱい終了してしまいますので、お見逃しのないう、よろしくお願いしたいと思います。

はい、よろしくお願いします。その他でありますか。はい、どうぞ。

では、生涯学習課の山田から、皆さん方にチラシを1枚お配りさせていただいております。12月1日、日曜日、田原文化会館で、NPO法人ひより理事長の渋谷さんをお招きした、そういった子どもとの向き合い方ということに対して講演会がございます。今日、会議がありまして、集まってくださった方によっては、今、文化ホールとなっていますけれども、人数が少なければ、当日、多目的ホールに場所を変えて開く可能性もございますが、間違いなく12月1日この時間帯で文化会館ではこの演題で開かれますので、ご案内だけさせていただきます。

以上です。

教育長
生涯学習課長

当日、それだけの変更ができるということですか。

今現在、両方の会場を確保、今日時点でさせていただきました。今日、会の方とお話をしてどちらにしましょうかということで、今日の夜にはどちらかに会場が改めて決まります。

教育長

分かりました。その他ございますか。よろしいですかね。

それではないようですので、以上で本日の議事は全て終了いたしました。ご協力ありがとうございました。

これを持ちまして、田原市教育委員会第11回定例会を閉会させていただきます。以上です、ありがとうございました。

閉 会 午後 2 時48分

教育長

委員

委員